

各 位

会 社 名 神鋼電機株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 佐伯 弘文
 (コード番号 6507 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 総務人事部 法務・広報グループ長
 小島 茂
 (TEL : 03-5473-1800)



業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 8 月 23 日の第 1 四半期業績発表時に公表した平成 18 年 3 月期中間(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)業績予想、及び、平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間単独業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)
 (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回(8月23日)発表予想(A)	28,000	400	180
今回修正予想(B)	27,411	554	297
増減額(B-A)	589	154	117
増減率(%)	2.1	38.5	65.0
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期中間)	30,007	340	117

2. 平成 18 年 3 月期単独業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)
 (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回(5月24日)発表予想(A)	65,000	2,700	1,500
今回修正予想(B)	66,000	2,900	1,600
増減額(B-A)	1,000	200	100
増減率(%)	1.5	7.4	6.7
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	67,848	2,948	1,103

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 10円96銭

3. 理由

<単独:中間>

中間につきましては、決算数値の集計が終了しましたので、修正するものであります。
 売上高につきましては、試験装置、産業電機等で納期の下期へのずれ込みがあり、前回予想より 589 百万円減少し、27,411 百万円となりました。
 一方、損益面につきましては、売上高の減少に伴う売上利益の減少はあるものの、販売費及び一般管理費の減少及び営業外損益の改善等により、経常利益、当期純利益共に前回予想より増加しました。

<単独:通期>

通期の業績予想につきましても、次のとおり修正しております。
 売上高につきましては、プリンタ、情報システム等の減少があるものの、半導体・液晶機器、振動機・パーツフィード、社会システム、大型搬送機器及び航空宇宙等が増加し、前回予想を 1,000 百万円上回る 66,000 百万円となる見込です。
 経常利益につきましては、支払利息減少・受取配当金増加等による営業外損益の改善等により、前回予想を 200 百万円上回る 2,900 百万円となる見込です。
 当期純利益につきましては、経常利益の増加及び環境対策費用(ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理費用)の引当等により、前回予想を 100 百万円上回る 1,600 百万円となる見込です。

なお、連結につきましては、現在集計中のため、今回の発表は見送らせていただきます。

以 上